

令和6年度

看護学研究科（博士後期課程）

問題・出題の意図・解答のポイント

令和6年1月21日

高知県立大学大学院

小論文

問 看護学のエビデンスを多面的に説明したうえで、エビデンスの活用における課題を1つとりあげて現状を分析し、その解決策について、あなたの考えを述べてください。

(200点)

<出題の意図>

看護学のエビデンスを多面的に理解することは重要である。この設問を通して、看護学のエビデンスの活用における課題とその解決策についてどのように考えているかをみる。また、論述を通して論理性、抽象的思考力、分析力、独創性をみる。

<解答のポイント>

看護学のエビデンスを多面的に説明したうえで、エビデンスの活用における課題として、エビデンスによる標準化が個別性を尊重した看護を妨げやすいこと、可視化できない看護の価値が軽視されやすいことなどをとりあげて現状を分析し、その解決策について、自分の考えを述べていること。

英語

I 次の英文を読み、下記の質問に日本語で答えてください。

(50点)

出典：Yin, Robert K.: ABSTRACT: 1 Introduction: Case study research: design and methods 4th
Ed., SAGE Publications, Inc. 2009, p. 2より抜粋

<出題の意図>

大学院博士後期課程において、看護学を探究するために必要となる英語専門雑誌の内容を理解するための基礎的な英文読解力をみる。

問1 ケーススタディが研究方法として用いられる場合について筆者はどのように述べていますか。

(25点)

<解答のポイント>

以下の内容を含んでいること。

- ・ “どのように” “何故” といった質問が提起される場合
- ・ 研究者が状況をほとんど制御できない場合
- ・ 焦点が実生活の文脈にある今日的な現象である場合
など

問2 看護でケーススタディを研究方法として用いる意義について、筆者の記述も参考に
して、あなたの考えを述べてください。

(25点)

<解答のポイント>

提示された英文をふまえ、自らの考えを述べていること。

Ⅱ 次の英文を読み、下記の質問に日本語で答えてください。

(50点)

出典: Noles, K., Barber, R., Fortugno, C., et. al.: 10 Innovation and Translation: Next Steps in Advancing Health Care Through Implementation Science, Roussel, Linda A., Thomas, Patricia L.: IMPLEMENTATION SCIENCE IN NURSING A Framework for Education and Practice4, SLACK Incorporated. 2022, p. 16 より抜粋

<出題の意図>

大学院博士後期課程において、看護学を探究するために必要となる英語専門雑誌の内容を理解するための基礎的な英文読解力をみる。

問1 医療・看護におけるイノベーションや改善について、筆者はどのように述べているか、要約してください。

(25点)

<解答のポイント>

以下の内容を含んでいること。

- ・常に患者を中心に置き、患者の安全性、ケアの適時性、効率性、有効性を向上させるリソースを創出または強化することを目的としている
- ・革新性と創造性は看護実践の充実を大きくサポートする
- ・イノベーションは、医療提供におけるバリエーションへの反応と適応を可能にする、看護実践に不可欠な要素である
など

問2 看護におけるイノベーションをもたらすために、どのように取り組むことができるか、筆者の記述も参考にして、あなたの考えを述べてください。

(25点)

<解答のポイント>

提示された英文をふまえ、自らの考えを述べていること。